

いざ行かむ 百人一首の世界へ



『百人一首
～いにしへの和歌の味わい～』
『現代用語の基礎知識』編集部／編
田村 理恵／執筆



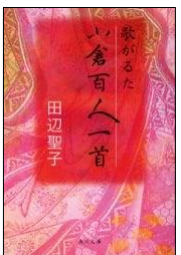
百人一首の歌人年表や百人一首の歌枕を紹介。より深く百人一首の世界を味わうことができる1冊。

『勝つ！百人一首「競技かるた」
完全マスター』
岸田 諭／監修
メイツ出版



青春×競技かるた！
勝つための奥義がここにある。全てを身体にそして魂に叩き込め☆

『歌がるた小倉百人一首』
田辺 聖子／著
角川書店



田辺さん、サダ子さん、イエ太くんと一緒に百人一首の世界へ。会話形式で楽しく学べて初心者にぴったり！

『カラー版百人一首』
谷 知子／編
KADOKAWA



尾形光琳が描いた「光琳歌留多」の絵柄200枚とともに百人一首を紹介。下の句の絵柄に注目！

『中高生のための短歌のつくりかた』
鈴木 英子／監修
メイツユニバーサルコンテンツ



初心者から上級者まで広くおすすめ。短歌の基本からコンクールに向けての実践編、表現力向上のヒント、上達するための楽しい習慣など色々な角度から短歌を紹介しています。

ここまでは昔の日本人の恋、四季、旅、別れといった心の機微を百人一首を通して感じてきました。今度は、自分の心を短歌にして表現してみませんか？

編集後記 ティーンズレター第55号はいかがでしたか？次回は春頃にお会いしましょう♪



子どもの頃、お盆の迎え火は浴衣を着て提灯を持って行うというお家ルールがありました。時間になるとご近所さんも家から出てきて田舎ならではの風景でした。(コロ)



着物の美しさ、日本茶のおいしさ、将棋の奥深さに歌舞伎のおもしろさ。昔は感じられなかった日本文化の良さを、少しずつ感じられるようになりました。本物の外郎袴の着物もとても素敵なので、ぜひ見てみてね！（おもち）

2023年11月発行

teen's

習志野市立中央図書館
習志野市本大久保 3-8-19
TEL:047-475-3213
ホームページ



<https://www.narashino-lib.jp>

letter

ティーンズレター
VOL.55

外郎袴！

どっくん歌舞伎



和菓子&お茶



『お待ちしてます下町和菓子栗丸堂』

似鳥 航一／著 KADOKAWA
明治から続く老舗『栗丸堂』の4代目栗田仁。和菓子職人としての腕は確かだが店の切り盛りはさっぱり。しかし葵がかわることで店だけでなく仁の和菓子も変化していき…。



『千年茶師の茶房録』

道具 小路／著 KADOKAWA
緑茶専門店「お茶の燎」を訪れたことをきっかけにお茶の魅力にハマっていく藤堂。今日も店には人々からお茶にまつわる困り事が持ち込まれる。和風ファンタジー小説。



『お茶のすすめ』

川口 澄子／画と文 WAVE出版
ゆるかわいいイラストとともに贈るお気楽「茶道」ガイド。見聞き・体験したことはマンガ仕立てに、専門的なことは図解で解説。



『入門した人、したい人のための茶道BOOK』

淡交社編集部／編 淡交社
茶道の稽古を始めようか迷う人、稽古を始めてとまどっている人に知ってほしい稽古の様子や魅力がわかる1冊。



伝統芸能



TEENS CORNER BOOK NABI

どっくん 日本文化を味わう



『上方伝統芸能あんない』

堀口 初音／著 創元社
伝統芸能に興味はあるけれど難しそう、何を観てよいか分からない…。そんな時にはぜひこちらの本を！「上方歌舞伎」「文楽」「上方落語」「能」「狂言」「上方講談」「浪曲」「上方舞」についてどんなものか、観覧のお作法、演者のインタビューなどの静観がぎっしりと詰まっています。



初心者おススメ



『落語キャラクター絵図』

美濃部 由紀子／著
辻村 章宏／イラスト
メイツユニバーサルコンテンツ

『歌舞伎キャラクター絵図』

辻村 章宏／イラスト・解説
「江戸楽」編集部／編著
メイツ出版



『カブキブ!』

榎田 ヨウリ／著 KADOKAWA
16歳男子高校生、学校で歌舞伎部創りを目指して駆け回る！一癖も二癖もあるキャラが続々登場。歌舞伎は自由、自分たちの歌舞伎を、「江戸っ子たちが、めっちゃハマったライブ」を、果たしてお披露目できるのか…？



『江戸落語奇譚 寄席と死神』

奥野 じゅん／著 KADOKAWA
幽霊に憑かれた大学生の月彦と美貌の文筆家・短さんによる怪異のお悩みお悩み物語。ただし、怪異は江戸落語の幽霊に限る！なぜってそれは、短さんに見えるのは江戸落語の幽霊だけなのだからさっ。



『上方落語ひとくち絵本』

もりた はじめ／編 はやかわ ひろただ／絵
はじ芽企画
ポップでかわいいイラストとともに「ひとくち」で「読む」落語を楽しんでみませんか？
編集者選りすぐりの15編です。



『将棋ボーイズ』 小山田 桐子／著 幻冬舎

生まれてこのかた勉強も運動もぱっとしない歩が、よりによって頭脳の格闘技とも言われる将棋部に入部。そこには中学生の時から全国大会で何度も優勝している倉持の姿も！そんな中、県大会の団体戦メンバーが呼び上げられることに…。実在の将棋部をモデルにした青春小説。



将棋

